

プレスリリース（2026年1月5日）

オートリブと Tensor が自動運転車向けに世界初の折り畳み式ステアリングホイールを発表

自動車安全システムで世界をリードする Autoliv, Inc.(NYSE 略称:ALV、SSE 略称:ALIVsdb)と、個人所有が可能な自動運転車の開発に最先端で取り組む Tensor は、「Tensor Robocar」向けに世界初の折り畳み式ステアリングホイールを共同開発しました。2 つの機能を搭載し、従来のように手動操作で握ることも自動運転時に格納することも可能。自動モビリティを取り巻く環境が進化し続けるなかで、アダプティブセーフティと柔軟なデザインを進歩させる技術となります。「Tensor Robocar」は 2026 年後半に量産開始見込みです。



この革新的な折り畳み式ステアリングホイールは、高度運転自動化への業界の転換に対応するものとして開発されました。自動運転車の進化に伴い、従来のステアリングホイールはキャビン内で固定された障害物となり、乗員の快適性とスペースの両方を制限してしまうことが考えられます。今回共同開発された折り畳み式ステアリングホイールは、自動運転車の内装レイアウトの変化に対応するよう設計されており、乗員により広いパーソナルスペースと柔軟性を提供します。

ステアリングホイールは「Tensor Robocar」の自動運転システムと一体化しており、車両が定められた条件(運転者の介入なしにすべての運転タスクを実行できるレベル 4 モード)下では格納され、運転席エリアを完全に確保します。これにより、快適性が向上するだけでなく、キャビンを多機能な空間として再構築します。

エアバッグシステムは選択中の運転モードに応じて適応し、最適な安全性を確保します。自動運転モードでステアリングホイールの格納時には、インストルメントパネルに内蔵されたパッセンジャー・エアバッグが作動し、手動運転時にはステアリングホイール内のエアバッグが作動します。どちらの場合も、同等の高いレベルの保護性能を提供します。

「自動車の安全性はもはや、画一的な考え方では対応できません。私たちは、運転者のニーズに自然に寄り添うシステムを目指して、安全をよりスマートで、変化に対応できるものを模索しました。Tensor との共同開発により、まさにその答えと言える、車両のモードに合わせて変化し、安全性と快適性の両方を高めるステアリングソリューションを実現できました」と、オートリブ最高技術責任者のファビアン・デュモン氏は述べています。

「完全自動運転技術は画期的なユーザーエクスペリエンスをもたらしますが、特定のシーンにおける人による運転もいまだ多くの人々に求められています。我々の折り畳み式ステアリングホイールによるデュアルモードアプローチは、両方の長所を兼ね備えてお客様に選択の自由を提供します。折り畳み式ステアリングホイールはこれまでコンセプトカーにしかありませんでしたが、これからはこの革新的な技術を日常利用を想定した量産車に取り入れていきます」と、Tensor の CEO を務めるジェイ・シャオ氏は述べています。

今回のパートナーシップは、自動運転車の内装開発における重要なマイルストーンとなります。これは、自動車安全のリーダーシップを衝突安全性能だけでなく、知的でユーザー中心のデザインへと広げるという、より大きなビジョンを示しています。ドライブシーンに応じて柔軟に変化するソリューションを導入することで、オートリブと Tensor は安全システムがユーザー体験と調和し、さらに向上させるための新たなスタンダードを築いています。「Tensor Robocar」はアメリカ、欧州、中東市場でリリース予定です。

折り畳み式ステアリングホイールは、2026 年 1 月 6 日～9 日（メディアデーは 1 月 4 日～5 日）にラスベガスで開催される技術イベント、コンシューマーエレクトロニクスショウ（CES）の LVCC ウエストホールの Tensor ブース #5701 にて展示されます。

【参考】[折り畳み式ステアリングホイール | Autoliv](#)

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Media: media@autoliv.com,

Gabriella Etemad, Tel +46 70 612 64 24, Emelie Ericson, Tel +46 70 957 81 35

Investors & Analysts: ir@autoliv.com,

Anders Trapp, Tel +46 70 957 81 71, Henrik Kaar, Tel +46 70 957 81 14

Tensor PR: Nicole Marzan, nmarzan@tensor.ai, Tel +1 646 430 1486

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカーに向けて、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール（ハンドル）などの安全保護システムを開発、製造および販売しているほか、パイロセーフティ・スイッチといった電気的安全ソリューションや商用車向け安全ソリューションといったモビリティセーフティ・ソリューションも開発しています。オートリブでは、継続して先進的なソリューションを提供するために、モビリティセーフティの向上にチャレンジし、モビリティに関する基準を再定義しています。

25カ国でビジネスを展開しており、13の研究開発拠点にてイノベーション、研究、開発を推進しています。約65,000人の従業員は、「Saving More Lives（より多くの命を守る）」という当社のビジョ

ンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。2024年度の売上高は、104億米ドルです。

Tensorについて

Tensor は、個人消費者を強化するエージェント型プロダクトの開発に取り組むアメリカの AI 企業です。Tensor Robocar は、世界初の個人向けロボカーであり、完全自律走行が可能な自動車グレードの AI エージェント車両として、大規模な個人所有を前提に設計された初のモデルです。L0~L4 の自動運転をネイティブでサポートし、実際の「デュアルモード」設計により、折り畳み式ステアリングホイールとスライド式ディスプレイによって、“自分で運転する”か “運転してもらう”かを選ぶことができます。

2016 年にシリコンバレーで設立された Tensor は、カリフォルニア州サンノゼに本社を置き、バルセロナ、シンガポール、ドバイにも拠点を構えています。詳しくは以下を参照してください。

www.tensor.auto/

オートリブ株式会社（オートリブ 日本法人）について

オートリブは1987年に日本でオフィスを立ち上げ、35年以上もの間、主に日本の完成車メーカー一方向けに自動車を含めたモビリティの安全ソリューション（エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイールなど）の開発、製造、販売を行っています。日本のお客様の営業窓口としてグローバルでも重要な拠点であり、テクニカルセンター、生産工場（筑波事業所・中部事業所・広島事業所）、営業拠点を日本国内に持ち、約2,000人の従業員が働いています。

2024年度の売上高は、1,277億1,900万円です。

さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

www.autoliv.com オートリブグローバルサイト（英語）

www.autoliv.jp オートリブ株式会社（日本）オフィシャルコーポレートサイト（日本語）

www.instagram.com/autolivjapan オートリブ株式会社（日本）公式インスタグラム（日本語）

※本資料は 2026 年 1 月 5 日にオートリブ本社（スウェーデン）で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

<https://www.autoliv.com/sites/autoliv/files/pr/202601021457-1.pdf?ts=1767596432>